

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者との繋がりが増えたり、理解者や応援者が増えるには、もう一工夫が必要で、H27年度の制度改革でも、地域の中で役割りを持ったり活躍できるようにするために・・・には、更に様々な繋がりが必要である。	地域との繋がりが深まり、もっともっと良い関係(頼り・頼られ、支え・支えられ)が構築できるようになる。	運営推進会議でH27年度の制度改革の説明と方向性を話し、その中で利用者が地域の中で関わられる事やグループホームとして地域の中で出来る事等を検討し、それを具体化するための段取りなどのアドバイスを受け実施していく。	12ヶ月
2	13	職員により、コミュニケーションが苦手だったり、介護技術がもう一歩だったり、認知症ケアの基本が必要だったりと様々である。	それぞれのレベルに合わせ出来るだけ外部研修に参加し、多くの情報や知識を得ながら日々のケアに活かす事で、スキルアップに繋げる。	研修会に参加した後、その研修会で学んだ事をどの様に日々のケアで活用していくかを明確にするため、行動目標と活用シートと振り返りシートを新たに作成し、自分自身を振り返る事から気付きや反省を生み出し、スキルアップに繋げていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。